

機械工学・金属加工学担当教員公募

静岡大学大学院教育学領域

1. 職名・人員 助教（任期なし）・1名
2. 所属 技術教育系列
3. 専攻分野 機械工学、金属加工学
4. 担当授業科目 学 部：機械工学、材料力学、機械工作実習（機械に関する包括的な理論を含む）、
機械工学特論、技術科教科内容指導論Ⅱ、金属加工学、金属加工実習（金属加工に関する包括的な理論を含む）、卒業研究、その他（教員構成によつては他の金属加工に関する授業も担当します。）等
大学院：教材開発論（技術科）、教科内容論（技術科）、教科指導論（技術科）
教科内容演習 A・B（技術科）、教科教育専門研究 A・B（技術）等
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者、もしくは着任時までに取得見込みである者、または、これと同等の研究業績を有する者
 - (2) 学部における機械工学や金属加工学の講義ならびに実験・実習および上記科目等を担当できる者
 - (3) 上記専攻分野において十分な研究遂行能力を有し、また大学院・学部での教育・研究指導を行う能力を有する者
 - (4) 教育学部における教員養成および地域の教員研修の指導に熱意をもって取り組める者
6. 提出書類
次の(1)から(6)を提出すること。
下記(2)、(4)、(5)についてはPDFに加え、MS-Wordで保存して提出すること。
 - (1) 履歴書
 - ・ JREC-IN の履歴書作成ツールで作成してください。
 - ・ これまでにハラスメント等※及びその他の理由による懲戒処分等を受けた場合は、賞罰欄に処分の内容及びその具体的な事由を記入してください。
 - ・ なお、採用後経歴詐称が判明した場合は懲戒解雇等の対象となりますので、提出の際はご留意願います。
 - ・ ※ハラスメント等：「セクシャル・ハラスメント、性暴力等」、「アカデミック・ハラスメント」、「パワー・ハラスメント」等
 - (2) 業績一覧表
 - ・ 書式は下記よりダウンロードして作成してください。
 - ・ <https://www.ed.shizuoka.ac.jp/topics/recruit/>
 - (3) 著書・論文等の業績については、すべてPDFファイルにて添付のこと。
 - ・ 電子化が困難な書籍等は、郵送での送付も受け付けます。
 - (4) これまでの研究業績の概要（主要な業績5点以内について、A4判にそれぞれ200字程度）
 - (5) 今後の教育および研究についての抱負（教育と研究について、A4判にそれぞれ1000字程度）
 - (6) 大学・大学院の成績証明書
 - ・ 成績証明書はPDFにして送付してください（発行機関により厳封されているものも開封してPDF化してください）。
 - ・ 成績証明書については、面接に進んだ場合に原本をご提出いただきます。
7. 選考方法
静岡大学大学院教育学領域教員人事内規の定めに基づき選考する。
8. 採用予定日 令和8年4月1日
9. 応募締切日 令和7年8月29日(金)
10. 応募方法
JREC-IN Portal のWeb応募にて送付してください。

- ・提出書類をそれぞれ別のファイルとして作成し、全てのファイルが入ったフォルダを圧縮し、1つの圧縮フォルダとしてアップロードしてください（圧縮フォルダのタイトルは、応募者本人のローマ字氏名にしてください。）。
- ※JREC-IN Portal の上限容量 30MB となるため、1ファイルが 30MB を越える場合は、複数の zip ファイルに分けて提出をお願いします。
- ※上記でも JREC-IN Portal からの提出が難しい場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。別途提出用の URL を送付します（可能な限り業績以外のファイルは JREC-IN Portal から提出いただき、添付が難しかった業績ファイルのみ別送いただくようお願いします）。
- ・電子化が困難な場合は別途下記送付先に郵送し、その旨、下記問い合わせ先メールアドレスにメール連絡してください。

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学大学院教育学領域長宛

- ・「技術教育系列担当教員応募関係書類在中」と朱書きで表記し、書留等の配達記録の確認ができる方法にて送付してください。
- ・著書等の送付物は原則として返却しません。返却を希望される場合は、返却用封筒等（切手等貼付）を同封してください。必要な額面の切手が貼付されていない場合は、宅配便の着払い方式で返送いたします。

11. 問い合わせ先

静岡大学大学院教育学領域技術教育系列 室伏 春樹

TEL 054-238-4682（ダイヤルイン） FAX 054-238-4682

E-mail murofushi.haruki (at) shizuoka.ac.jp (at) は@にご変更ください。

12. その他

- (1) 本学には博士課程として、教育学研究科（共同教科開発学専攻）があります。将来、博士課程の教育・研究を担うことのできる方が望ましい。
- (2) 着任された場合は、技術教育の振興普及および発展を目的に研究活動を行う一般社団法人日本産業技術教育学会に所属し、正会員として活動していただける方が望ましい。
- (3) 選考の最終段階で候補者になられた方には面接を行います。その際の旅費等は自己負担となります。
- (4) 審査結果は、選考が終了し次第（令和7年12月上旬予定）本人宛に通知します。
- (5) 応募書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
- (6) 採用後の勤務条件は、国立大学法人静岡大学の定める規程によります。
- (7) 給与は、年俸制が適用されます。
- (8) 本学教員の定年年齢は65歳です。
- (9) 静岡市又は静岡市周辺地域に居住できる方が望ましい。
- (10) 静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき、男女共同参画や女性教員の採用を推進しています。採用に当たって、業績及び人物評価において同等と認められた場合には、女性を優先します。

<静岡大学における男女共同参画の推進>

静岡大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。本学では、子育てや介護に関して様々な支援制度を設けております。詳細はダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進室（DE&I 推進室）Web サイト（<https://www.dei.shizuoka.ac.jp/>）をご覧ください。DE&I 推進室（takenoko@adb.shizuoka.ac.jp）までお問合せください。

- (11) 教育研究両面での国際化の進展を図るため、採用に当たって、外国籍の方又は外国で学位を取得した方を優先します。
- (12) 研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。
- (13) 大学院修了又は学位取得（見込み含む。）後、間もない若手の方も歓迎します。